

第6次小山市行政改革大綱実施計画 進捗状況調査

No.	取組項目			担当課・担当係	取組番号	区分			
62	公共施設等における広告料収入等の確保			管財課	2-3-3-001	継続			
基本方針	分権時代に対応した人材育成と持続可能な財政運営	大項目	財政基盤の強化と計画的な財政運営	中項目	財政基盤の強化				
取組概要	公共施設や広報紙・ホームページ等への広告を掲載し、税外収入の確保を図るとともに、今後も公共施設等への新規媒体の拡大を図り、併せて広告代理店を活用した取組みを進め、広告料収入の増加を図る。			達成目標	広告料収入の更なる確保	目標年度 H31			
推進計画		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度			
有料広告設置や広報やホームページバナーへの広告に向けての調査・研究及び広告代理店の活用についての調査・研究。	活動計画	▲							
	実施状況	▲	●	▲					
広告代理店を活用した広告収入を確保する。	活動計画		●	●	●	●			
	実施状況	—	●	▲					
指標名		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	累計・最終目標	累計実績	達成率
各種媒体による広告料収入(千円)	目標値	4,037	4,116	4,195	4,274	4,354	20,976	13,268	63.3%
	実績値	4,534	4,626	4,108					
効果額(千円)	目標値	79	158	237	316	396	1,186	1,394	117.5%
	実績値	576	668	150					
効果額の算出基礎	年度ごと広告料収入額見込と平成25年度広告料収入額3,958千円の差額								
年度	P 年次計画・目標		D 実施状況・主な取組内容			C・A 課題及び次年度に向けた改善内容			
H27	・小山駅自由通路内への有料広告設置に向けての調査・研究 ・広報やホームページバナーへの広告について、広告代理店の活用について調査・研究する。		小山駅自由通路内への有料広告設置及び広報小山の広告について、広告代理店を活用した調査・研究を行い、平成28年度中に実施できるよう取組んだ。 進捗度 B 計画通り			広告代理店の活用にあたっては、他市の事例や状況を把握し、安定的な広告料収入が確保できるよう調査・研究を進める必要がある。			
H28	・広告代理店を活用した広告収入を確保する。		動画広告機器の設置について、広告会社との協定を更新した。更新に伴い、設置する機器を3台増やし、広告料を増額した。 進捗度 B 計画通り			広報の広告について、代理店を活用した調査・研究を進めてきたが、広報発行回数が月一回に減ったこともあり、ほとんど空きがない状況であったため、従来どおりの募集方法とした。また、新規媒体を調査・研究し有料広告の収入を確保できるよう計画的に進めていく。			
H29	・広告代理店を活用した広告収入を確保する。 ・新規広告媒体の調査・研究		新規広告媒体を模索していたところ、現在協定を締結している広告業者から、新庁舎向けに市民課等の窓口向けの呼び出しシステムのモニターと広告を一組にした設備の設置を提案された。 進捗度 B 計画通り			左記の広告媒体の導入について、新庁舎準備室や関係各課と協議・検討する。また、設置の対価が、広告料の支払を受けるか、交付機の設置及びメンテナンスを業者が負担するかの二択の中で、どちらが市にとって有利となるのか検討する。			
H30	・新庁舎内への有料広告媒体設置の調査・研究		進捗度						
H31	・新庁舎内への有料広告媒体設置の調査・研究		進捗度						